

## 千葉県千葉市 放課後子ども教室総合コーディネーター

● 期間 2016年4月～現在

### ● 支援開始の背景

市立小学校108校のうち現在約80校は地域ボランティアが放課後子ども教室を運営。高齢化や共働き世帯が増加し、活動が縮小傾向であることから、ボランティアの負担を減らしつつも様々な体験プログラムを子どもたちに届けるために2016年より総合コーディネーター支援を実施(放課後NPOアフタースクールへ委託)。各校の課題に合わせ、これまでに31校のモデル校を支援。  
(2022年4月現在)

### ● 2021年度実績

4月	5月	6月	7月	8月	10月	11月	12月	2月	3月
学校へ訪問・打ち合わせ、地域コーディネーター座談会開催	活動開始に向けた準備・打合せ、プログラムコーディネーター開始	活動現場での運営サポート開始	継続プログラム開始(2校)	地域コーディネーター交流会(12校参加)開催	地域コーディネーター交流会(8校参加)開催	千葉県放課後フェス(市内65校の児童が参加)開催 地元企業連携プログラム、継続プログラム開始(2校)	地域コーディネーター交流会(9校参加)開催	活動振り返り、次年度に向けての打ち合わせ	地域コーディネーター交流会開催

### 支援レポート

### 地域みんなで育てる放課後!!

2016年度より総合コーディネーターを配置し、充実化に力を入れる。また、2017年度より子どもルーム(学童保育)・放課後子ども教室一体型事業(=アフタースクール事業)を開始。毎年数校ずつ開所し、アフタースクールは現在24校。

今後もアフタースクールを拡大、放課後子ども教室とアフタースクール両者の活動活性化といった事業全体に伴走していきます。



#### 自治体担当者の声/千葉市教育委員会 生涯学習部 生涯学習振興課/田近さん



定期的に打合せの場を設け、情報共有とともに放課後全体の進め方について一緒に考えて頂き、本当に良かったです。私たちでは把握しきれない現場の実情を理解した上で支援して下さるので、支援を受けたモデル校からはとても効果的だったという声が届いています。子どもたちのことを中心に考え、様々な形で千葉市の放課後の発展に貢献していただいています。

#### 放課後NPOアフタースクール 担当スタッフの声/プロジェクトマネージャー/久野諭加



千葉市の放課後の魅力は、何といても地域の方々が積極的に参画してくださっていること!そんな地域の力を活かしながら、市内108校の子どもたちみんなにより楽しい放課後が届けられるよう、未来を見据え試行錯誤しながら共に日々奮闘しています。